

11 2022



◆今月の主な内容◆

- 所信表明「試練を乗り越え、熱海の新たな発展へ」
熱海市長 齊藤 栄 … 2
- 12月3日～9日は障害者週間 …………… 7
- 消費者トラブルにご用心 …………… 8

広報 **At**  **mi** あたま

広報あたま No.789 令和4年11月10日発行

各記事に記載している7桁のページIDを市のHPの検索窓に入力すると、該当ページが表示されます。ID

伊豆山土石流災害は、熱海市にとって未曾有の大災害となりました。27名の尊い命と多くの財産が失われ、未だお一人の方が行方不明となっております。そして現在、警戒区域内の130世帯を超える約240名の皆様、応急的な住まいで不自由な生活を余儀なくされています。

被災から1年以上が経った今、被災された皆様に対する支援を丁寧に行いながら、被災地域の復旧・復興を本格的に進めていくことが、市政の最重要課題と捉えています。

まず、被災された皆様に対する支援です。被災された皆様の置かれた状況は様々であり、そして、その状況は刻一刻と変化していきます。これらの状況を的確に捉え「伊豆山ささえ逢いセンター」や地域のご協力を得ながら、被災者の皆様に寄り添った見守り・相談支援を引き続き行ってまいります。また、被災

者の皆様が生活再建するために必要な支援策を提示、実行してまいります。

被災地域の復旧・復興については、被災された皆様そして地域の皆様の声をしっかりとお聴きしながら、既に策定した「伊豆山復興基本計画」、および「伊豆山復興まちづくり計画」に基づき、各種復興事業を着実に推進してまいります。

特に、帰還を希望される皆様に対しては、令和5年の夏の終りまでに現在の警戒区域を解除し、条件が整い次第、速やかに帰還していただけるよう努めてまいります。

伊豆山復興計画の進捗管理および修正の際には、被災された方や地域の方々の声が反映できる仕組みをつくってまいります。

また、引き続き、伊豆山土石流災害の原因究明の作業を進め、これを再発防止に向けた取り組みに活かしてまいります。

伊豆山土石流災害からの復興



令和4年9月28日に開かれた熱海市議会9月定例会の冒頭、熱海市長就任五期目を迎えた齊藤市長が、今後4年間の市政の基本的な方針を所信表明として述べました。

所信表明

「試練を乗り越え、熱海の新たな発展へ」

はじめに

今回の熱海市長選挙はコロナ禍の中で行われましたが、その結果は今後の齊藤市政に対する大きな期待の表われと捉えており、責任の重さを痛感するとともに、改めて身の引き締まる思いであります。

熱海市は今、多くの課題を抱え、大変厳しい状況にあります。試練を乗り越え、熱海の新たな発展に向け、初心を忘れず、全身全霊で市政に取り組んでまいり所存です。

齊藤市政の四期16年

これまでの四期16年の間、その時々市政の重要課題に全力で取り組んでまいりました。三期目までの重要テーマであった「財政再建」、「観光振興」、「住まうまち熱海づくり」については、公営企業会計における

約41億円の不良債務の全額解消、および平成27年から5年連続で年間宿泊客数300万人突破を果たすとともに、教育・子育て、福祉、市民インフラの整備などの分野で着実に施策を進めてまいりました。

四期目に入り、中期の視点で熱海市が持続的に発展する仕組みづくりを目指した「熱海2030ビジョン」を掲げ、その実現に取り組んでまいりましたが、令和2年の2月から始まった新型コロナウイルス感染症拡大、および令和3年7月3日に発生した伊豆山土石流災害への対応を優先せざるを得ない状況が生じてきました。

このため、喫緊の課題として、新型コロナウイルス、および伊豆山土石流災害にしっかりと対応しつつ、「熱海2030ビジョン」を更に前に進めるため、引き続き市政を担うことを決意した次第です。



*イメージを示したもので、今後地元および関係機関と協議・調整を行います

コロナ禍からの脱却と躍進

新型コロナウイルスの感染拡大が始まってから既に2年半以上が経ちましたが、未だその収束が見えませんが、市民生活のみならず、温泉観光地・熱海にとって新型コロナウイルスの影響は非常に大きいものがあります。

高齢化率の高い熱海市にとって、その発症と重症化をできる限り減らすため、今後ともワクチンの接種をはじめ、感染予防対策を着実に進めてまいります。また、コロナ禍における短期的な経済対策として、これまでの首都圏に加え、中京圏・関西圏へのプロモーションの強化を図るとともに、花火大会の追加開催などを実施してまいります。

同時に、一般観光客に加え、企業向けプロモーションを行い、熱海への旅行需要の平準化を図り、宿泊客数・観光消費の増加に取り組みます。

この取り組みにより、新たな市場の開拓を図り、コロナ禍からの脱却のみならず、温泉観光地・熱海の更なる躍進につなげてまいります。



熱海2030ビジョンの実現

伊豆山土石流災害からの復興、およびコロナ禍からの脱却と躍進は、熱海市の喫緊の課題であります。熱海市が持続的に発展するため、「熱

海2030ビジョン」も同時に進めていく必要があります。

①観光・経済の活性化

雇用を確保し、人口減少に歯止めをかけるためにも、基幹産業である観光業の振興が必須であり、今後とも力を入れていかなければなりません。

まず、官民協働により、熱海市の多様な観光資源を最大限に活かした政策を機動的に進めるため、観光地経営の視点に立った舵取り役としての熱海版DMO(観光地域づくり法人)を設立します。

また、市税収入が今後とも減少していくことが予想される中で、中長期的に観光財源を着実に確保するため、宿泊税などの導入を進めます。この原資を活用し、熱海市の魅力をもっと高める観光インフラの整備などに取り組んでまいります。

これまで、市内事業者の経営支援を「熱海市チャレンジ応援センター(A-bridge)」が担ってまいりましたが、今後は個店の支援に加え、熱海市の社会課題を解決する企業の誘



致にも取り組んでまいります。これにより、観光産業の裾野を広げ、雇用の選択肢を広げるとともに、より厚みのある産業構造につなげてまいります。

②教育・福祉の充実

経済が活性化し、来遊客や宿泊客が増えたとしても、人口が減り続ければ、基礎自治体としての存続さえ危ぶまれます。このため、市民の誰もが長寿・健康・生活の豊かさを享受でき、手厚い子育て支援、充実した教育環境を整備し、市内に住み続けたい、あるいは市内に移り住みたいと思われる環境を作っていく必要があります。

市内には、お子さんから高齢の方、障がいをお持ちの方や生活に困りの方など、それぞれの福祉施策を必要とされる方がいらっしゃるのと同時に、同時に複数の支援を必要とする場合も増加しております。このような複雑化・複合化した相談に対して、状況に応じたオーダーメイドの支援を行うため、市役所内のそれぞれの部署と地域の関係機関などが連携し、包括的な支援を行う「重層的支援体制」を整備してまいります。市内の児童・生徒数の減少が進む中で、教育カリキュラムの柔軟性が高く、教育効果も高まることが期待される小中一貫教育について、教育



委員会とともに検討を進め、その実現を図ってまいります。

市内には既に、第二小学校と旧小嵐保育園を活用した認定こども園が開設しておりますが、幼稚園と保育園の機能を併せ持ち、子育て支援の拠点となる認定こども園の検討を南熱海地区で進めてまいります。これまでの健康施策の実施経験を

活かし、高齢者のみならず、全世代の健康度の延伸を引き続き図ってまいります。

③仕事・くらしの変革

人口減少、少子高齢化の進展などを踏まえ、市民の皆様のくらしの向上を目指し、中長期的な視点で対応してまいります。

地域コミュニティについては、その活動を支援する施策を進めてきたところですが、引き続き行政が町内会などと密接に連携して、地域コミュニティの存続と活性化を図ってまいります。

多様なライフスタイルに応じた住環境の整備は重要な施策です。民間住宅を含めた既存住宅ストックを活用した、良好な居住環境の実現と住宅市場の活性化に向けた施策を検討してまいります。

国の2050年カーボンニュートラルの実現を踏まえ、熱海市においても、2050年を目途に二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指してまいります。

おわりに

熱海市は今、伊豆山土石流災害とコロナ禍という2つの大きな課題を抱え、戦後最も厳しい状況にあると言っても過言ではありません。

しかし、私は市役所、市議会、産業界、そして市民の皆様が一丸となって取り組めば、この難局は必ず乗り越えられると信じています。

これからの4年間、熱海市の先頭に立ち、どのようなことがあることも、私は逃げずに、諦めずに、腹を括って難題に取り組む覚悟であります。

議員各位、そして市民の皆様におかれましては、何とぞご理解とご協力をいただきますことをよろしくお願ひ申し上げます、私の所信表明といたします。

令和4年9月28日

熱海市長

齊藤栄



高等学校・高等専門学校・大学・専門学校などに在学または来年4月に進学を希望している学生で、経済的理由により修学困難な人を対象に奨学生を募集します。奨学金は自立して学ぶことを支援するために、学生本人に貸与し、卒業後、学生本人が返還していくものです。

出願期間 令和4年12月1日(木)～令和5年1月31日(火)

【出願資格】

①～④すべての条件を満たし**基準A**または**基準B**に該当する人

- ①保護者が熱海市に住所を有する人
- ②高等学校・高等専門学校・大学などに在学または進学を希望している人
- ③経済的理由により修学が困難な人
- ④提出する成績証明書などの全教科の評定平均が下記の基準以上であること
 高校進学者 原則3.0以上
 大学・専門学校進学者 原則3.3以上

※これに満たない場合でも推薦調書などにより総合的に判断し貸与する場合があります

基準A 令和3年中の父母の所得合計が基準所得額以下であること

基準B 父母の失業・給与減額などにより、家計が急変し、令和4年中の所得合計が基準所得額以下であること

基準所得額

扶養する子どもの数	父母の所得額合計
1人	300万円
2人	400万円
3人	500万円
4人	600万円

※世帯内に要介護3以上・障がい等級2級以上・6カ月以上の療養により医療費が高額となる人がいる場合、所得から100万円を差し引き基準所得額以下であれば出願可能

所得額について

- 給与収入のみの方は、源泉徴収票の「給与所得控除後の金額」と比較してください。
- 確定申告をした人は申告書の「所得金額(合計)」と比較してください。
- 課税証明書を取得した人は、「合計所得金額」と比較してください。
- 基準B**の場合、給与明細書などで算出しますのでご相談ください。

【月額奨学金・入学一時金の額】

区分	月額奨学金	※入学一時金
高等学校など	9,000円以内	15万円以内
高等専門学校	1万9,000円以内	15万円以内
大学・短大 専門学校など	4万4,000円以内	50万円以内

※入学一時金のみのお貸与はできません

【奨学金の送金日】

- 1学期分 4月25日(入学一時金含む)
- 2学期分 9月25日
- 3学期分 1月25日

※金融機関が休業日の場合は翌営業日に送金
 ※入学一時金については入学前貸与も可能です。ご相談ください

【奨学金の返還】

- 返還期間 5年以内
(一時金貸与者は8年まで延長可能)
- 返還開始 卒業後1年据置期間後から開始
- 返還方法 原則、年賦または半年賦返還
(月賦の場合は要相談)

【返還金の免除】

卒業後1年以内(特別の事情がある場合は2年以内)に熱海市に住所を有し、5年を経過したときは、返還金の2分の1を免除します。
 免除申請ができるのは、卒業時のみなので注意してください。

【提出書類】

様式は市ホームページから取得するか、学校教育課まで請求してください。

市ホームページはこちら▼



【提出先・問い合わせ】

学校教育課総務管理室(第3庁舎1階)
 ☎0557(86)6565 ⑩1004257
 本人または保護者が直接窓口へ提出してください。

12月3日～9日は障害者週間

問い合わせ 障がい福祉室 ☎0557(86)6347 ⑩1007343

障がいのある人が住み慣れた地域で自分らしく安心して生活し、社会参加し、生きがいをもつて自立した生活が送れるよう、地域社会の中でお互いに尊重し、理解し、助け合うことのできる共生社会をつくりましょう。
 市では、障がいのある人やその保護者などを対象に、福祉サービス利用や、生活での困りごと、社会参加や自立支援の相談窓口を設けています。



■地域活動支援センター「サポートセンターいづみ」

対象：主に精神障がいのある人

支援内容：憩いの場の提供・相談、訪問支援・福祉サービス利用、地域交流活動

場所：熱海市田原本町9-1

電話：0557(82)5680

■地域活動支援センター「いづみ」

相談会：月1回総合福祉センターで開催

対象：主に知的障がいのある人

支援内容：生活支援(各種福祉情報サービスの案内)、訪問・外来相談、福祉サービス利用、短期入所などの受け入れ調整

場所：伊東市富戸1223-1

電話：0557(52)3213

■障害者生活支援センター「中伊豆リハビリテーションセンター」

相談会：月1回総合福祉センターで開催

対象：主に身体障がいのある人

支援内容：専門相談員による出張相談、福祉サービス利用、社会参加や自立支援、生活情報の提供

場所：伊豆市冷川1523-108

電話：0558(83)2195

11月は「計量強調週間」暮らしを支える正しい計量

問い合わせ 産業振興室 ☎0557(86)6090

私たちの身の回りでは、ガス・水道・電気の使用量、スーパーマーケットでの肉や魚の計量、タクシー料金・ガソリン料金の計算などにさまざまな計量器が使われています。私たちの暮らしが安全で快適であるためには、これらの計量器が正確に作動し、正しく使われることが重要です。そのために「計量法」で、規制の対象となる計量器を指定するとともに、適正な計量の基準を定めています。

食料品の内容量と風袋

はかりで量った重さのことを「量目」と言います。計量法では、量目について「正確な計量」に努めるよう義務付けています。また、商品の入れ物(トレイ、ラップ、経木など)と添え物(わさび、たれなど)を風袋と言います。商品の量目(内容量)には、風袋は含まれません。

商品の内容量＝商品全体の重さ(総量)－風袋

身近な特定計量器と有効期間

体温計、血圧計、ガスメーター、水道メーター、ガソリンスタンドの自動車等給油メーターなどは、計量法で「特定計量器」に定められています。その中には、検定(※)などの有効期間のある特定計量器(下記表)があります。検定などの有効期間を過ぎたものは使用することができません。

【主な特定計量器の検定などの有効期間】

特定計量器名	有効期間
ガスメーター	10年
水道メーター	8年
電気メーター	10年
タクシーメーター	1年
自動車等給油メーター	7年

【計量に関する相談窓口】静岡県計量検定所 ☎054(278)8311

桃山小学校 5年1組 10人 担任 藤本 明香 先生



第一小学校 5年 30人 担任 足尾 陽子 先生



12月は消費者被害防止月間 消費者トラブルにご用心

問い合わせ 市民協働推進室 ☎0557(86)6191
10004902・10009842

消費者を狙う悪質商法による消費者被害は、相変わらず後を絶ちません。特に年末の慌ただしい時期は、消費者トラブルに巻き込まれやすいので、十分に注意をしましょう。

特に高齢者を中心に、詐欺電話による消費者被害が多発しています。消費者被害に遭わないよう、普段から自分で対策をとって気を付けましょう。



消費者被害を防止するためには

- 「もうかります」そんな言葉に用心しましょう。
- 身分と要件をしっかりと聞き、勇気を出して「いいません!」とはっきり言いましょう。
- 契約は慎重に。迷ったら、一人で決めず誰かに相談しましょう。
- 地域の皆さんの見守りや声かけで、周りの人を悪質商法の被害から守りましょう。

熱海市悪質電話対策機器購入費助成金

【対象者】

- 次のいずれにも当てはまる人
- 市民
- 65歳以上の高齢者がいる世帯
- 購入した機器を市内の住居に設置する人
- 市税などを滞納していない人

【対象機器】

- 次の①または②いずれかに該当する機能を有する固定電話機または固定電話機に接続可能な機器
- ① 電話の着信時に通話の内容を録音することを相手に伝え、その内容を録音する機能があるもの
- ② 悪質電話の着信を自動的に判別して通知、または自動的に着信を拒否する機能があるもの

【助成費用】

悪質電話対策機器の購入または設置にかかった費用の3分の2以内で上限1万円
(二世帯につき一台まで。サービス加入のための費用や、利用に関する費用を除き、千円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てた金額)

※ 申込方法などの詳細は、ホームページをご覧ください
市民協働推進室までお問い合わせください



市ホームページはこちら▼



消費者トラブルに遭われたときや何か疑問に思うこと、不安なことや、気づいたことがありましたら、下記相談窓口までお気軽にご相談ください。

消費生活相談窓口 ☎0557(86)6197



史跡江戸城石垣石丁場跡 自由に動かせて、見られる築城石の立体画像！

問い合わせ 文化交流室 ☎0557(86)6234 ⑩1007788



市では、コロナ禍による外出自粛や、山中にある史跡を見学する体力が十分でない人にも史跡を知ってもらうため「三次元形状モデル」を作成し、インターネット上に閲覧サイト(スケッチファブ公式ページ)を開設しました。

閲覧サイトに登録するとお手持ちのスマートフォンやタブレット、パソコンなどで、築城石をさまざまな角度から見ることができます。

生涯学習課 スケッチファブ公式ページ
https://sketchfab.com/atami_shogaigakushu



※利用の際は、本市以外の団体が運営しているサイトスケッチファブでアカウント作成(会員登録)が必要です。登録に関する費用はかかりませんが、閲覧などにかかる通信料は自己負担になります。三次元データは、データ量が多いため通信環境や通信料にご注意ください。お使いの端末によって正しく表示されないことがありますので、あらかじめご承知ください

史跡江戸城石垣石丁場跡とは

日本史上最大の城である徳川将軍の城、江戸城の大改修には大量の石材が必要でした。当時、良質な石材の産地で、海上輸送による交通の便の良い伊豆地域が主な採石地として選ばれ、熱海市をはじめ伊豆半島から西相模にかけての地域には約170カ所の採石跡(石丁場跡)が見つっています。

市内では、30カ所の石丁場跡が確認されていますが、中でも規模が大きく保存状況が特に良好な「中張窪石丁場跡」は、「江戸城石垣石丁場跡」として平成28年3月1日に国の指定を受けました。

「丁場」とは「作業現場」という意味で、石丁場(いしちょうば)とは石を割ったり、加工したりした場所を示し、江戸時代の文書では「御丁場」「丁場」「石場」などとも書かれています。

村の様子を学んだことがわかります。

続いて殿下は初島区長の先導で集落や初木神社、分教場(学校)、耕作地を見学し、海辺では海藻や貝類、松林では植物を採集、海岸での昼食後は写生も行いました。そして帰路は水雷艇の発火演習や再びイルカの群泳を御覧になり、午後三時に帰郷したと記されており、当時11歳の殿下が初島の自然や村の様子を学んだことがわかります。

初島の初木神社入口に「大正二年一月二十四日 皇太子殿下 大正二年三月十一日 二皇子殿下 御成記念と刻まれた大きな石碑が建っています。

これは当時の皇太子(後の昭和天皇)と第二皇子(後の秩父宮雅仁親王)が初島を訪れた記念に建てられたものです。皇太子殿下の初島訪問の様子を「昭和天皇実録」から見てください。

「熱海御用邸を」午前九時御出門、横磯海岸より第一水雷艇隊の水雷艇にて御出航。航行中は水雷発射管等を御見学になり、あるいは海面より飛び出るイルカの群れ、空に飛び集うカモメを御覧になり、一時間程にて初島西海岸波止場に御着になる。」

初島の初木神社入口に「大正二年一月二十四日 皇太子殿下 大正二年三月十一日 二皇子殿下 御成記念と刻まれた大きな石碑が建っています。

これは当時の皇太子(後の昭和天皇)と第二皇子(後の秩父宮雅仁親王)が初島を訪れた記念に建てられたものです。皇太子殿下の初島訪問の様子を「昭和天皇実録」から見てください。

「熱海御用邸を」午前九時御出門、横磯海岸より第一水雷艇隊の水雷艇にて御出航。航行中は水雷発射管等を御見学になり、あるいは海面より飛び出るイルカの群れ、空に飛び集うカモメを御覧になり、一時間程にて初島西海岸波止場に御着になる。」



御成記念(おなりきねん)の碑
 文字は東郷平八郎の手に成るもので、左端に「元帥大勲位伯爵東郷平八郎謹書」と刻まれています。

歴史資料管理室 ☎0557(48)7100

「うず潮」は昭和22年に毎日新聞に連載され、映画やTVドラマにもなった名作です。幼子を抱えた戦争未亡人の千代子が、復員した杉本と将来を共に歩む決意をし、初島の浜から熱海の不夜城の灯や夜の海に昏く流れるうず潮を見つめるという最終場面が印象的な小説です。

初島の記念碑(他に初島公園に実朝の歌碑、学校前に阿久悠作詞の校歌の碑もあります)を一度、訪ねてみませんか。

ところで、初木神社近くの海辺には、石に嵌め込まれた「天草の祖 丸宮重助」のレリーフ(昭和13年建立)があります。碑の説明によると、彼は下田の天草問屋の家に生まれ、大正7年に初島天草漁場の賃貸経営に着手、天草の品質改良や施設の改善に尽力して「初島と天草」の礎を築いた人でした。

また、港の入口には「初島海底送水記念碑」(昭和55年、下多賀の宮川浄水場から網代をへて海底送水管で送水があり、その近くには林芙美子の歌碑と小説「うず潮」の記念碑も建てられています。

「うず潮」は昭和22年に毎日新聞に連載され、映画やTVドラマにもなった名作です。幼子を抱えた戦争未亡人の千代子が、復員した杉本と将来を共に歩む決意をし、初島の浜から熱海の不夜城の灯や夜の海に昏く流れるうず潮を見つめるという最終場面が印象的な小説です。

※ 「あたみ歴史こぼれ話」のさらに詳しい内容は市ホームページ(⑩1009091)に掲載しています



佐川急便株式会社と「包括連携協定」締結

9月27日に「地域防災への協力」や「地域の安心安全、地域医療に関すること」など地域住民サービス向上を図ることを目的に、包括連携協定を締結しました。



泉幼稚園 いも掘り体験

10月14日に泉幼稚園では、恒例のいも掘り体験を行いました。一生懸命小さな手で土を掘り、全身を使って大きなおいもを収穫しました。



消防新規採用職員部内研修実科査閲

10月20日に来の宮訓練場で、消防本部新規採用職員が警防訓練、救助訓練、救急訓練の研修成果を実際に行い確認を受ける査閲がおこなわれました。



施設間交流保育「みんなであつなろう！」を実施

10月24日に教育委員会は、市内保育施設9カ所合同の交流保育を行いました。会場の熱海サンビーチには5歳児(初島保育園からは3歳児も参加)約100人が集まり、海岸でのごみ拾いや他園との混合チームによるリレーなどを通じて、他園の友達との出会いなどを体感しました。

お知らせ

**電力・ガス・食料品等
価格高騰緊急支援給付金**
生活保護室 ☎0557(86)6333
ID1013079

物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい下記対象世帯に対し、1世帯あたり5万円を支給します。

【対象世帯：申請方法】

1. 世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税の世帯：申請は世帯により異なります。「**給付金支給通知**」または「**支給要件確認書**」を11月下旬に送付しますので詳細はそちらをご確認ください。

2. 1以外の世帯のうち、令和4年中の任意1カ月が住民税非課税水準以下となった家計急変世帯：申請書に必要事項を記入し、添付書類とともに窓口または郵送で提出してください。

提出期限：令和5年1月31日(火)
※詳細は給付金コールセンター ☎0557(86)6222までお問い合わせください

**乾電池および
コイン電池回収缶の設置**
環境センター ☎0557(82)1153
ID1012843

乾電池およびコイン電池の回収缶を下記回収協力店舗へ設置しました。お持ちの際は、電極にテープなどを貼って絶縁処理をしてお店の人へお声掛けください。

回収協力店舗：エディオン熱海店、ベスト電器熱海店、サガミ電気、堀井電気商会、眼鏡市場熱海店

下記の部分は、お店・企業の広告枠です。

※新型コロナウイルス感染症の影響により変更が生じる場合があります



都市計画の変更に関する案の縦覧
都市計画室 ☎0557(86)6389
ID1011291

「熱海国際観光温泉文化都市建設計画道路の変更」に関する案の縦覧を行います。

縦覧期間：市役所開庁日に限る11月21日(月)～12月5日(月) 午前8時30分～午後5時15分

縦覧場所：市ホームページ(11月21日(月)公開)、まちづくり課
内容：熱海国際観光温泉文化都市建設計画道路の変更

計画案にご意見のある人は、意見書に必要事項を記入し、12月5日(月)午後5時15分まで(必着)に、まちづくり課へ直接または郵送で提出してください。
※詳細はお問い合わせください

**携帯ショップでのマイナンバー
カード申請サポート**
市民室 ☎0557(86)6255
ID1013077

下記携帯ショップにてマイナンバーカードの申請サポートを令和5年3月末まで行っています。申請書や写真がなくても申請が可能です(二次元コード付きの申請書を持参いただければスムーズに申請を行うことができます)。

携帯ショップ：
ドコモショップ熱海店 ☎0557(86)2620
auショップ熱海 ☎0800(700)0372
※詳細は直接携帯ショップへお問い合わせください

「静岡県最低賃金」の改正
静岡労働局 労働基準部賃金室 ☎054(254)6315
三島労働基準監督署 ☎055(986)9100
ID1001764

県内の事業場で働く(パート・アルバイトなど含む)すべての労働者に適用される「静岡県最低賃金」が改正され、10月5日(水)から「時間額944円」となりました。なお、特定の産業には特定(産業別)最低賃金が定められています。※詳細はお問い合わせください

農業者年金
農業委員会事務局 ☎0557(86)6690
ID1007285

積立方式による確定拠出型年金です。下記加入資格・要件に該当する人は、いつでも加入や脱退ができます。また、農業者年金の保険料の全額(生計を一にする配偶者などの分を含む)について、所得税の確定申告の際に社会保険料控除として所得金額から控除できます。

加入資格・要件：20歳以上65歳未満の農業に従事する者(年間農業従事日数が60日以上)で国民年金第1号被保険者(国民年金保険料免除者を除く)
※詳細はお問い合わせください

個人事業税の納期限(第2期)
熱海財務事務所 ☎0557(82)9086

個人事業税の納期限(第2期)は11月30日(水)です。納期限までに納めましょう。

小学生人権の花パネル・人権ポスター展
市民協働推進室 ☎0557(86)6073
ID1013119

市内小学生が作成した人権の花パネルや人権ポスターと、沼津地区人権擁護委員協議会が審査した最優秀賞などの入賞作品を展示します。

日時：11月28日(月)午前11時～12月15日(木)終日
場所：三島信用金庫熱海支店「さんしんストリートギャラリー熱海」

里親サロン
川奈臨海学園 ☎0557(45)0509
ID1001020

東部里親会では、里親さんたちの交流の場、相談の場として、里親サロンを開催しています。里親に関心のある人の参加もお待ちしております。

日時：12月13日(火)予約制 午後1時30分～4時
場所：いきいきプラザ6階
※詳細はお問い合わせください

**「熱海市役所のお宝展(その3)」
～澤田政廣の蔵書コレクション～**
歴史資料管理室 ☎0557(48)7100

熱海市名誉市民、澤田政廣の蔵書の中から、「レオナルド・ダ・ヴィンチ 解剖手稿」や、今日では多く失われ希少価値の高い戦前の美術雑誌などを展示します。
期間：12月5日(月)～令和5年1月29日(日)

場所：起雲閣 企画展示室
その他：通常の入館料が必要
※詳細はお問い合わせください

認知症に関する住民講座&相談会
伊東市民病院 認知症疾患医療センター ☎0557(37)2634

伊東市民病院の認知症疾患医療センターによる、講座と相談会が開催されます。無料で、専門職に直接相談できます。

日時：12月5日(月) 午後2時～3時30分
場所：起雲閣 音楽サロン
テーマ：うつを予防し認知症に打ち勝とう
申込先：伊東市民病院認知症疾患医療センター

**「おせち作り料理教室」
参加者募集**
健康づくり室 ☎0557(86)6295
ID1005887

今年は、定番のおせちにローストビーフを加えて豪華に仕上げてみませんか?

日時：12月13日(火) 午前10時～午後2時
場所：いきいきプラザ4階
内容：調理実習「ローストビーフ」ほかおせち料理数品
定員：15人(定員到達時抽選)
参加費：1,000円
※12月9日(金)以降のキャンセルはキャンセル料がかかります
持ち物：エプロン、三角巾(バンダナ)、手ふきタオル、マスク
申込期限：12月8日(木)
申込方法：電話・窓口
申込先：健康づくり室
主催：熱海市健康づくり食生活推進協議会

出張年金相談
保険年金室 ☎0557(86)6260
ID1004282

三島年金事務所による、出張年金相談を開催します。年金の受給に関する相談や、年金請求のお手続きなどがありましたらご利用ください。なお、ご利用の際には予約(12月1日から予約開始)が必要となりますので、基礎年金番号をご用意のうえ保険年金室までご連絡ください。

日時：令和5年1月19日(木) 午前10時～正午、午後1時～2時30分
場所：市役所第1庁舎4階
内容：受給・請求に関する相談
※詳細はお問い合わせください

INFORMATION

自衛官募集のお知らせ
自衛隊伊東地域事務所 ☎0557(37)9632
ID1005766

幅広く豊かな人間性を養いながら、各分野において専門技術者を養成する陸上自衛隊高等工学校生徒を募集します。

待遇：生徒期間中は月103,700円の手当が支給
資格：17歳未満の中学校卒業または、中学校卒業見込みの男子
申込期限：令和5年1月6日(金)
1次試験：令和5年1月14日(土)または15日(日)
2次試験：令和5年1月26日(木)～29日(日)までの指定する1日
その他：自衛官候補生については、年間を通じて受け付けています。
※詳細は「静岡地本」を検索

児童虐待防止推進月間
子育て支援室 ☎0557(86)6351
ID1001034

平成16年度に児童虐待防止法が施行されたことにより、11月は「児童虐待防止推進月間」として、集中的な広報・啓発活動が行われます。児童虐待は、子どもの生命に危険を及ぼすだけでなく、心にも深い傷を残すことになります。

これを防ぐには、地域全体で取り組むことで、発生防止や早期発見につながります。あなたの周りに「気になる子ども」はいませんか? 「もしかしたら」と感じたら、すぐに、市町村の家庭児童相談室の窓口や県の児童相談所などに連絡してください。あなたの一報で救われる子どももいます。
[児童相談所全国共通ダイヤル] ☎189(いちはやく)

統計情報

9月末の人口		9月のごみ量	
人口	34,629人	可燃ごみ	約1,488ト
男	15,705人	その他	約312ト
女	18,924人	合計	約1,800ト
		対前年比	109.9%
世帯数	20,986世帯	人口1人1日排出量	熱海市 約1,733g
人口前月比	121人減		全国 約901g
			全国は令和2年度平均データ

マークの説明

- 施設休館日
 ☒☒ 図書館休館日 ☎ 0557(86)6591
 ☒☒ 起雲閣休館日 ☎ 0557(86)3101
 ☒☒ 熱海港海釣り施設休館日 ☎ 0557(85)8600
 ☒☒ マリンスパ休館日 ☎ 0557(86)2020
 ☒☒ 第二小プール休館日 ☎ 0557(81)9558
- 市民相談 市民相談室 ☎ 0557(86)6073
 行政相談 13:00 ~ 15:00
 法律相談 (予約制) 13:00 ~ 16:00
 建築相談 (予約制) 13:00 ~ 16:00
 交通事故相談 (予約制) 10:00 ~ 15:00
 不動産相談 13:00 ~ 15:00
 人権よろず相談 13:00 ~ 16:00
 公証人相談 (予約制) 13:00 ~ 15:00

- 福祉関係相談 障がい福祉室 ☎ 0557(86)6335
 身体障がい者相談会 9:30 ~ 11:30
 知的障がい者相談会 10:30 ~ 12:00
 障がい者就労支援相談 10:30 ~ 12:00
 身体障がい者「何でも相談」13:00 ~ 15:00

12月のブックバスかもめ号

実施日	ステーション	時間
6日(火) 20日(火)	網代小学校跡 大縄公園	13:15~14:15 14:45~15:30
7日(水) 21日(水)	上多賀会館 多賀小学校	14:10~14:55 15:15~16:00
1日(木) 15日(木)	ネオ・サミット湯河原 泉小中学校 泉支所	10:30~11:00 13:00~13:35 13:50~14:20
2日(金) 16日(金)	伊豆山中央バス停横 伊豆海の郷 七尾団地集会場 伊豆山小学校	9:50~10:20 10:40~11:10 13:15~13:45 14:30~15:30
13日(火) 27日(火)	第二小学校 熱海市役所前	12:30~13:30 14:00~15:00
14日(水) 28日(水)	ひばりヶ丘団地下駐車場 熱海中学校 緑ガ丘公園 相の原団地バス停上駐車場	10:00~10:50 12:40~13:30 14:00~14:35 15:05~15:40
8日(木) 22日(木)	フレンズ南熱海 多賀中学校	13:45~14:30 16:00~16:30
9日(金) 23日(金)	桃山小学校	14:10~15:10

- 【各種電話番号】
 ◇市役所 (代表) ☎ 0557(86)6000
 ◇南熱海支所 ☎ 0557(68)2151
 ◇泉支所 ☎ 0465(62)2335
 ◇エコプラント姫の沢 ☎ 0557(82)1153
 ◇南熱海マリナー ☎ 0557(68)4778

- 火災情報・救急当番医の情報は
 火災・救急テレホンサービス ☎ 0557(81)9911
 ■学校・家庭・心の問題などの相談は
 ふれあい電話相談 ☎ 0557(81)8080
 ■契約トラブルやその他消費生活の相談は
 消費生活相談窓口 ☎ 0557(86)6197
 ■同報無線が聞き取りにくい場合は
 同報無線音声再生サービス ☎ 0557(86)6066
 ※放送後 24 時間以内に限る

各種相談日	施設休館日
1(木) 法 ◆2歳6カ月児歯科相談(いきいきプラザ)9:30~10:30受付 第36回熱海梅園もみじまつり(熱海梅園)※12月4日まで (もみじライトアップ16:30~21:00)	☒☒
2(金) ●南熱海子育て支援センターマリキッズ「小麦粉粘土であそぼう」 (南熱海マリナー)10:00~11:30※要予約(10組まで)	
3(土) ながはま特設市(長浜海浜公園)9:00~15:00※4日まで 澤田政廣記念美術館 ・夜間延長開館9:00~20:00(最終入館19:30) ・澤田オープンカフェ10:00~15:00※4日まで ●南熱海子育て支援センターマリキッズ「歯科検診」 (多賀保育園)11:30※要予約 ●クリスマスおはなし会(図書館)14:00~15:00	
4(日) 忘年熱海海上花火大会(熱海湾)20:20~20:40	☒☒ 午後休
5(月) 團	☒☒
6(火) 公 ●南熱海子育て支援センターアイアイ「ミニクリスマス」 (南熱海マリナー)10:00~11:00※要予約(5組まで) ◆乳幼児相談(いきいきプラザ)9:30~11:30 ◆おっぴ相談(いきいきプラザ)9:30~11:30 ◆7~8カ月児相談(いきいきプラザ)13:00~15:00	
7(水) 行	☒☒
8(木) 法	☒☒
9(金) ◆びよびよ教室(いきいきプラザ)10:00~12:00	
10(土) 網代温泉ひもの祭り(大縄公園)11:00~15:00	
11(日) 日曜朝市(渚小公園)7:00~9:00 網代温泉ひもの祭り(大縄公園)10:00~15:00	
12(月) 人知	☒☒
13(火) 里親サロン(いきいきプラザ)13:30~16:00	
14(水) ◆3歳児健診(いきいきプラザ)13:00~14:00受付	☒☒
15(木)	☒☒
16(金) ●南熱海子育て支援センターマリキッズ「クリスマス会」 (南熱海マリナー)10:00~11:30※要予約(10組まで)	
17(土) 第47回熱海市子連なわとび大会 (南熱海マリナー)9:00~12:00 ながはま特設市(長浜海浜公園)9:00~15:00※18日まで ●おはなし会(図書館)14:30~15:00	
18(日) 忘年熱海海上花火大会(熱海湾)20:20~20:40	☒☒ 午後休
19(月)	☒☒
20(火) 種 ◆乳幼児相談(いきいきプラザ)9:30~11:30 ◆おっぴ相談(いきいきプラザ)9:30~11:30 ◆1歳はみがき教室(いきいきプラザ)10:00~11:00~ ●読み聞かせ(南熱海マリナー)11:00~11:30	
21(水) 行	☒☒
22(木) 法	☒☒
23(金) ●あたま図書館くらぶ(図書館)10:30~11:30 忘年熱海海上花火大会(熱海湾)20:20~20:40	☒☒ 午後休
24(土) ●あたま図書館くらぶ(図書館)10:30~11:30 忘年熱海海上花火大会(熱海湾)20:20~20:40	☒☒ 午後休
25(日)	☒☒
26(月) 人 陣 回	☒☒☒
27(火) 就業相談会(福祉センター)13:00~16:00※要予約(1人1時間)	☒☒
28(水)	☒☒
29(木) 歳末協同朝市・抽選会(渚小公園)7:00~9:00	☒☒☒☒
30(金)	☒☒☒☒
31(土)	☒☒☒☒ 午後休

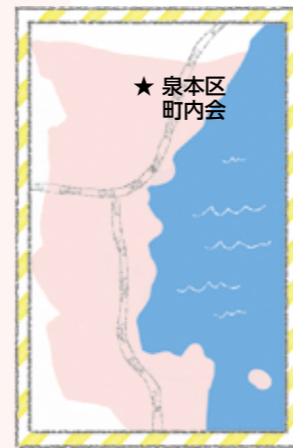
☒☒☒は各種相談会の開催日です。また、☒☒☒は施設の休館日です。相談会の種類、時間、場所および休館施設名は頁左側の「マークの説明」をご参照ください。

※新型コロナウイルス感染症などの影響により日程・内容が変更になる場合があります



泉本区町内会

神奈川県との県境を流れる千歳川の桜並木周辺から、ゆずり葉分譲地まで広がる町内会です。体育祭・お祭りなどのさまざまな行事のほか、学校・青年会・老人会・消防第5分団と連携を取り、地域一体となって行事に取り組んでいます。また、町内会役員がグループLINEを利用してつながることで、夜中でも早朝でも正確に情報を共有できるようになりました。



LINEでの情報共有



町内会役員グループLINE内の情報共有の様子

連載 Vol.23

住みよい地域の持続に尽力している町内会の皆さんの活動を連載で紹介しています。11月号は、泉本区町内会について紹介します。

泉賀詞交歓会



コロナ禍前に行った賀詞交歓会の様子

町内会長からの一言

地縁団体として地域の人たちのつながりを保ち、どのように防災・福祉の一助になれるのか悩む日々ですが、地域の方々、役員、組長さんの支えで町内会長が勤まっています。ご協力ありがとうございます。今後は、防災・高齢者福祉に重点を置き、他機関との連携により、自主防災訓練や高齢者一人世帯の見守りなどの強化を図りたいと考えています。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、地域の活動や行事の開催については、各町内会で調整しています
 ※お住まいの地域の町内会がわからない場合は、市民協働推進室へお問い合わせください

問い合わせ 市民協働推進室 ☎ 0557(86)6201

市長みっせーじ 166



5期目を迎えて

熱海市長 齋藤 栄

先の市長選挙で、再び市長職を担うこととなりましたが、選挙期間中に市内をくまなく回り、各地域に住む市民の皆様の声を直接お聴きすることができました。

喫緊の最重要課題は、伊豆山土石流災害からの復興です。被災された皆様に対する見守り・相談支援はもちろんですが、一日も早く家に帰れるように、被災地域の復旧・復興事業をもっと迅速に進めて欲しいという声も多く聞きました。国による砂防ダムの建設と静岡県による落ち残り土砂の撤去が予定通りに進めば、来年の夏の終わりまでに警戒区域を解除し、インフラの整備などの条件が整えば、帰還が可能となります。帰還を希望される方の期待に応えられるよう、今後、復旧・復興事業に全力で取り組んでまいります。

他にも、市内を回る中で様々な要望などをお聴きしましたが、その多くが本市の急速な人口減少や少子高齢化に起因する課題でした。例えば、利用者数が減少する中での公共交通の確保や、少子化が進むことによる小中学校の問題などです。これは全国の地方都市が抱える課題であり、解決は容易ではありません。この難題解決には、行政だけで結論を出すのではなく、地域の皆様と知恵を絞って解決策を講じることが必要であると考えます。

今回、5回目の市長任期となりますが、市政の課題は益々難しくなっています。初心を忘れず、市民の皆様にとって何が最善なのかを判断基準に据え、実行に移してまいります。

令和4年度 年末・年始 ごみ収集と搬入日程



■ 可燃ごみの収集

問い合わせ 環境センター ☎ 0557(82)1153 ⑩1005082

種別	地区	最終日	開始日
可燃ごみ	市内全域	12月28日(水)	1月4日(水)

■ 資源ごみの収集

種別	収集曜日	最終日	開始日
飲料カン 金属類	火	12/27	1/10
	木	12/22	1/5
ビン・ガラス セットモノ類 蛍光灯 乾電池	月	12/26	1/9
	火	12/27	1/10
	水	12/28	1/4
PETボトル	木	12/22	1/5
	金	12/23	1/6
	第2・4月	12/26	1/9
	第2・4火	12/27	1/10
	第2・4水	12/28	1/11
第2・4木	12/22	1/12	
第2・4金	12/23	1/13	

種別	収集曜日	最終日	開始日
発泡トレー	第1・3月	12/19	1/9※①
	第1・3火	12/20	1/10※①
	第1・3水	12/21	1/4
	第1・3木	12/15	1/5
	第1・3金	12/16	1/6
古紙・新聞 雑誌・古布 ダンボール 紙パック 古着	第1・3月	12/19	1/9※② 1/16
	第2・4月	12/26	1/9
	第1・3火	12/20	1/10※② 1/17
	第1・3水	12/21	1/4
	第2・4水	12/28	1/11
	第1・3金	12/16	1/6
	第2・4金	12/23	1/13

※① 第2月曜および火曜のPETボトルと同時に回収します。

※② 早朝収集区域は、第2月曜および火曜に回収します。

通常とは異なるルートで回収を行うことにより、回収時間が遅れる場合がありますので、ご了承ください。

■ エコ・プラント姫の沢への搬入 (令和5年1月1日は搬入できません)

種別	最終日	開始日
可燃ごみ(有料)	12月31日(土) 8:30~12:00	1月2日(月)12:00~16:00 1月3日(火)12:00~16:00
飲料カン・金属類(資源ごみ)	12月28日(水) 8:30~16:00	1月4日(水) 8:30~16:00
粗大ごみ(有料)	12月23日(金) 8:30~16:00	1月6日(金) 8:30~16:00

- 年末の12月24日(土)・25日(日)と年始の1月2日(月)・3日(火)は、事前予約なしで【12:00~16:00】の間、搬入できません。なお、年末の12月29日(木)・30日(金)【8:30~16:00】31日(土)【8:30~12:00】、年始の1月2日(月)・3日(火)【12:00~16:00】は、可燃ごみのみの受け入れとなります。
- ビン類・PETボトル・発泡トレー・古紙・段ボールなどは搬入できません。
- 粗大ごみの直接搬入ができない場合は、電話予約をして、ごみステーションに出してください。なお、年内回収は12月23日(金)までとなります。ただし、年内の回収定量を超えた場合は、年始1月6日(金)からの回収となりますのでご了承ください。
- テレビ・エアコン・洗濯機・冷蔵庫・冷凍庫・衣類乾燥機およびパソコンは、市では処理できません。ごみの分別・出し方の冊子をご覧ください。環境センターまでお問い合わせください。



納期のお知らせ 11月30日(水)

- 国民健康保険税 第5期
【納税室】☎0557(86)6164
- 後期高齢者医療保険料 第4期
【保険年金室】☎0557(86)6257

納付には、便利な口座振替をご利用ください。

新型コロナウイルス(オミクロン株対応) ワクチン接種の実施について

新型コロナウイルスワクチン接種対策室
☎0557(81)1115 ⑩1009713

オミクロン株に対応したワクチン接種を実施しています。対象は、ワクチン接種が2回以上終了している12歳以上の人です。前回接種日から3カ月経過した人に、順次接種券を発送していますので、お手元に届くまでお待ちください。



市ホームページ

熱海市の各種情報はこちらから▼



熱海市ホームページ
https://www.city.atami.lg.jp/index.html



熱海市Twitter
https://twitter.com/atamicity



熱海市Instagram
https://www.instagram.com/atami_official/



広報あたまバックナンバー
https://www.city.atami.lg.jp/shisei/koho/1001429/index.html



FM 熱海湯河原(79.6MHz)
http://www.ciao796.com/index.php